

1 校 訓

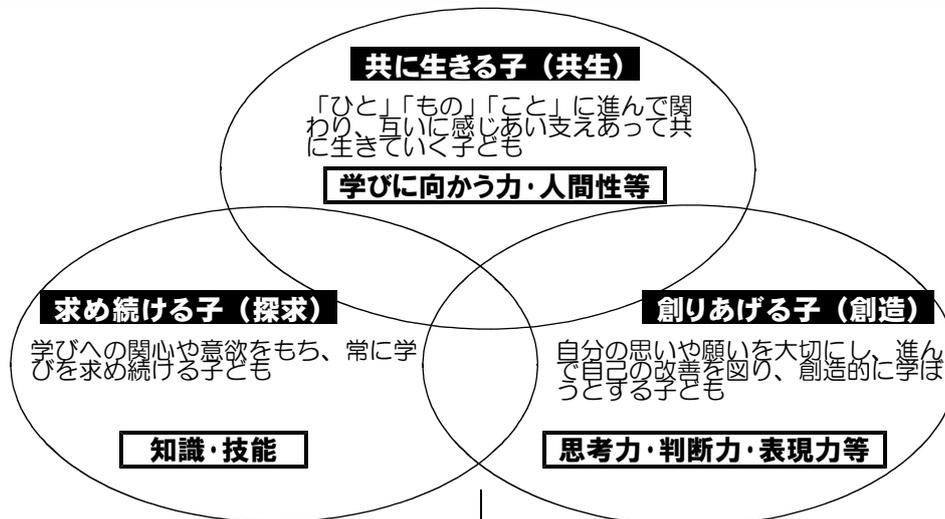
自 立	希 望	感 謝
●障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服し、自立と社会参加を目指す児童生徒の育成に努める。	●夢や希望を育み、自己実現に向けて日々地道に努力し続けることのできる児童生徒の育成に努める。	●強く・明るく・おおらかに互いに感謝の念を抱き、豊かな情操を持った児童生徒の育成に努める。

2 教育目標

自立と社会参加をめざし 共生社会の中をたくましく生きていく児童生徒の育成

3 めざす児童生徒像

豊かな心を持ち たくましく未来を切り拓いていく子
 育成をめざす資質・能力の三つの柱



4 めざす学校像

肢体不自由教育の専門性を発揮し、一人一人の自己実現をめざす学校

個の教育的ニーズに応える学校	明るく温かい学校	安心安全に学べる学校
児童生徒の能力や適性を引き出し、最大限に伸ばすことのできる学校	お互いを認め合い、笑顔、挨拶、コミュニケーションを大切にする学校	保健体制や緊急時対応、医療的ケア実施体制を徹底する学校

5 今年度の重点目標

- 児童生徒が主体的に学ぶことができる授業の充実
 - ・学びの積み重ねと発展性、指導の系統性を重視した学習の評価と教育課程の整備
 - ・児童生徒の主体性を引き出し、学習効果を高めるICT機器等の活用の促進
 - ・児童生徒の実態に応じた授業づくり、自立活動の指導等を支える教職員の専門性の向上
- 児童生徒が地域の中で学び、豊かな生活を送るための体制づくり
 - ・地域と連携・協働した教育活動の充実と授業づくり（地域の課題、ニーズに応える活動、地域資源の有効活用等）
 - ・地域の方々と協働した活動による理解啓発
 - ・児童生徒が、いろいろなパラスポーツの体験をする体制づくり
 - ・HPや校報、メディア等を利用した地域への理解啓発活動の充実
- 児童生徒が安心安全に学ぶことができる教育環境の整備
 - ・状況に応じた感染症対策及び、保健体制と生活指導体制の強化
 - ・自然災害、原子力災害等を想定した危機対応能力の強化